

# 1 概要

平成14年の工業統計調査結果（平成14年12月31日現在）は、次のとおりである。

## (1) 概況

**工場数は2423工場**で、前回（平成13年）より12.1%（332工場）減少している。東京都に占める割合は、前回より0.3ポイント増加して10.5%となっている。

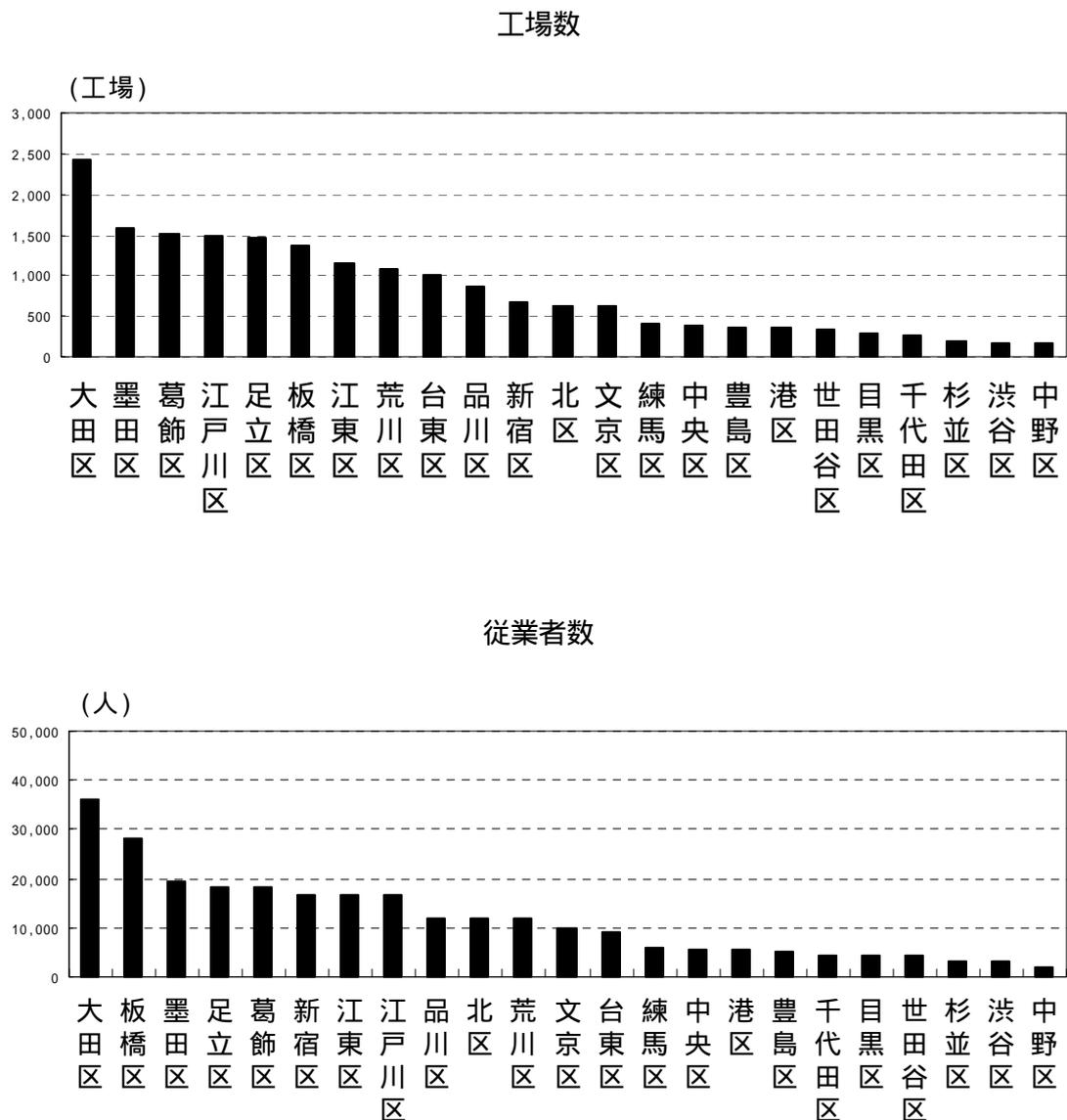
**従業者数は3万6181人**で、前回（平成13年）より15.2%（6497人）減少している。東京都に占める割合は前回より0.4ポイント増加して8.5%となっている。

**製造品出荷額等は7982億8031万円**で、前回（平成13年）より19.4%（1915億3727万円）減少している。東京都に占める割合は前回より0.8ポイント増加して6.8%となっている。

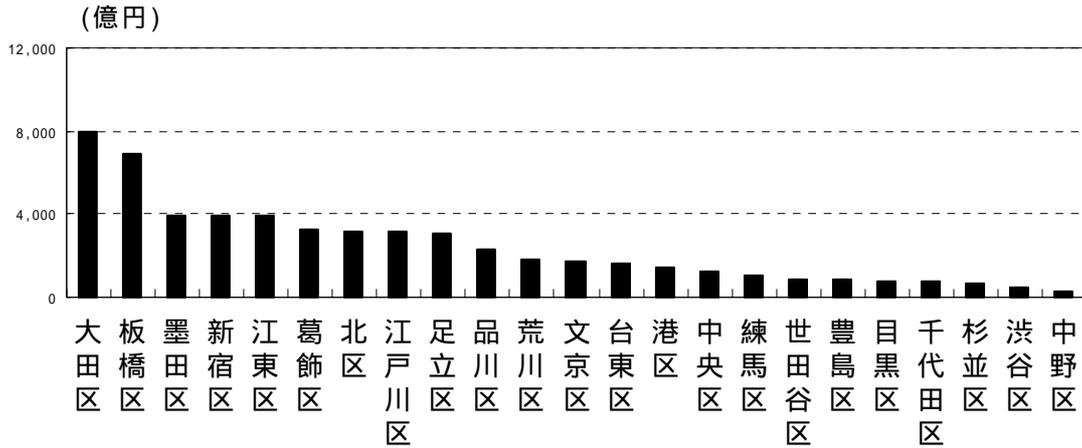
大田区は、東京都の区市町村中、工場数、従業者数は第1位、製造品出荷額等については、府中市、日野市に次いで第3位である（図1のとおり）。

図1 23区別工場数、従業者数及び製造品出荷額等

（従業者4人以上）



## 製造品出荷額等



昭和58年以降の推移を見ると、工場数は、増加した年もあるが、減少傾向にある。  
 従業者数は、わずかながら増加した年もあったが、減少傾向にある。  
 製造品出荷額等は、平成3年をピークに、増加した年もあるが、減少傾向にある(表1及び図2のとおり)

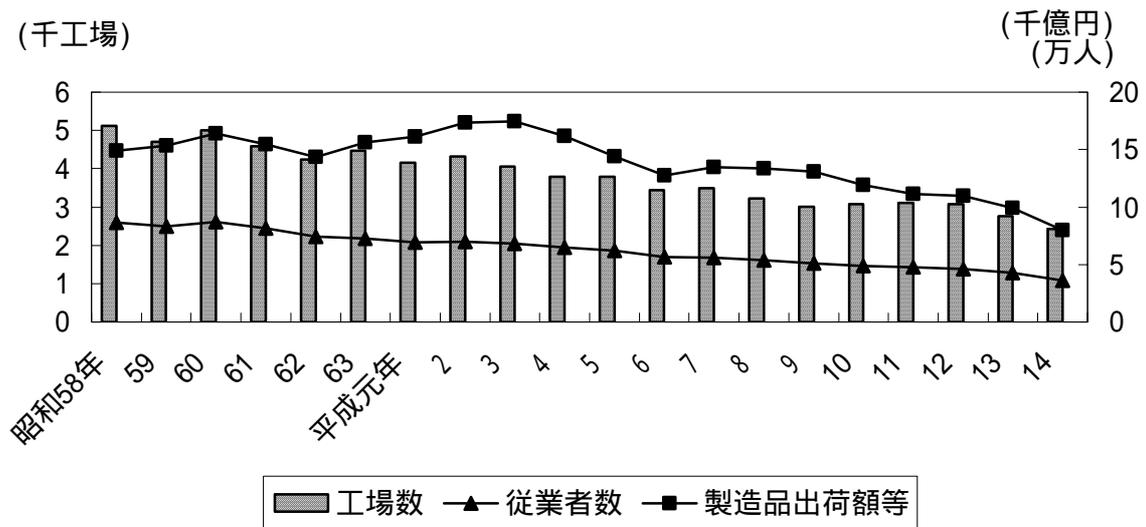
**表1 工場数、従業者数及び製造品出荷額等の推移**

(従業者4人以上)

年次	工場数	前年比 (%)	従業者数 (人)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (万円)	前年比 (%)
昭和58年	5,120	110.2	86,597	102.1	148,794,743	97.5
59	4,705	91.9	83,154	96.0	153,701,846	103.3
60	4,995	106.2	87,250	104.9	163,834,373	106.6
61	4,586	91.8	81,203	93.1	154,534,457	94.3
62	4,236	92.4	74,010	91.1	143,349,778	92.8
63	4,475	105.6	72,593	98.1	156,120,003	108.9
平成元年	4,154	92.8	69,385	95.6	161,036,777	103.1
2	4,321	104.0	69,883	100.7	173,130,941	107.5
3	4,058	93.9	68,227	97.6	174,652,430	100.9
4	3,789	93.4	64,796	95.0	161,885,097	92.7
5	3,783	99.8	61,962	95.6	144,274,276	89.1
6	3,438	90.9	56,535	91.2	127,324,122	88.3
7	3,483	101.3	55,987	99.0	134,379,805	105.5
8	3,232	92.8	53,538	95.6	133,608,631	99.4
9	3,014	93.3	50,812	94.9	130,586,305	97.7
10	3,070	101.9	48,848	96.1	119,195,206	91.3
11	3,104	101.1	47,654	97.6	111,235,945	93.3
12	3,077	99.1	46,112	96.8	109,727,133	98.6
13	2,755	89.5	42,678	92.6	98,981,758	90.2
14	2,423	87.9	36,181	84.8	79,828,031	80.6

図2 工場数、従業者数及び製造品出荷額等の推移

(従業者4人以上)



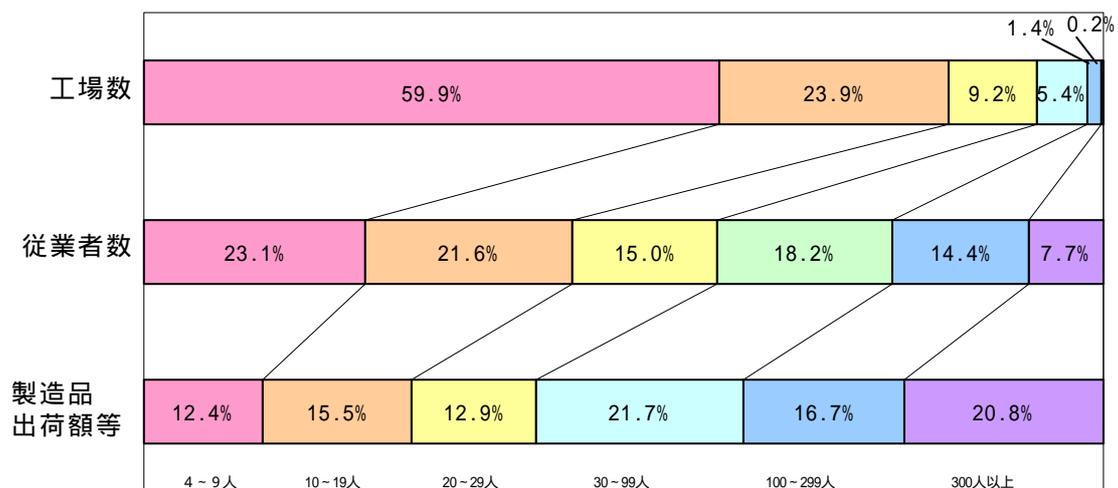
(2) 従業者規模別状況

従業者規模別にみると、「4～9人」の工場は、工場数で全体の59.9%を占めているが、従業者数、製造品出荷額等では、それぞれ23.1%、12.4%にとどまっている。

一方、「30人以上」の工場は、工場数では7.0%にすぎないが、従業者数で40.3%、製造品出荷額等では、59.2%を占めている(図3のとおり)。

図3 従業者規模別工場数、従業者数及び製造品出荷額等の構成比

(従業者4人以上)



(3) 産業別状況

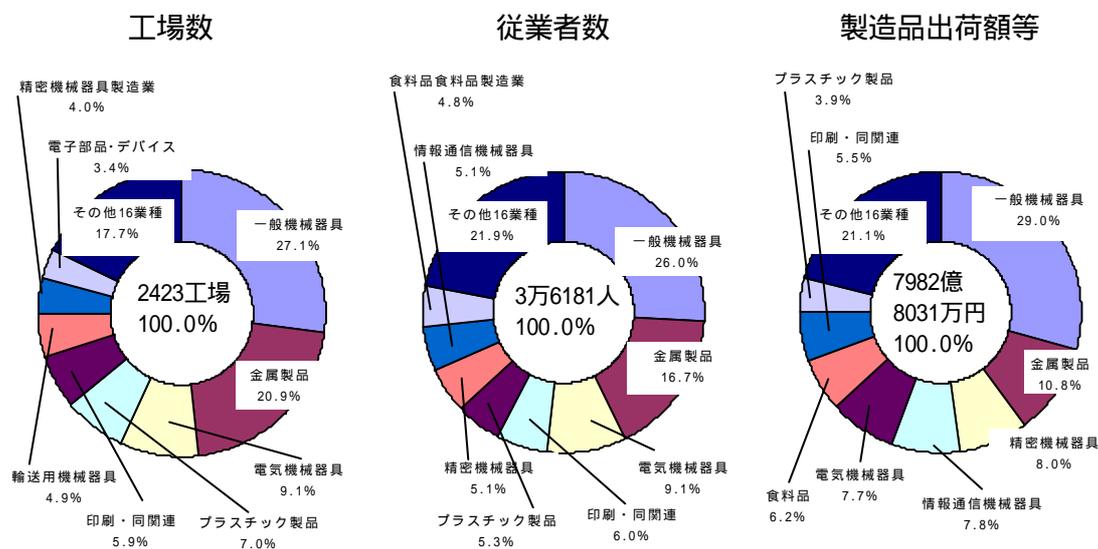
産業別に見ると、「一般機械器具製造業」が工場数、従業者数、製造品出荷額等のいずれにおいても第1位で、それぞれ、657工場(構成比27.1%)、9424人(同26.0%)、2318億7624万円(同29.0%)となっている。

これに次いで、「金属製品製造業」が工場数、従業者数、製造品出荷額等のいずれにおいても第2位で、それぞれ、506工場(同20.9%)、6042人(同16.7%)、859億5055

万円（同10.8%）となっている。

第3位は、工場数及び従業者数が「電気機械器具製造業」で221工場（同9.1%）、従業者数3278人（同9.1%）、製造品出荷額等では「精密機械器具製造業」が638億364万円（同8.0%）となっている（図4のとおり）。

**図4 産業中分類別工場数、従業者数及び製造品出荷額等の構成比**  
（従業者4人以上）



## 2 工場数

工場数は2423工場で、前回（平成13年）より12.1%（332工場）減少している。

### （1）産業別状況

産業別に見ると「一般機械器具製造業」が657工場（構成比27.1%）で最も多く、次いで「金属製品製造業」が506工場（同20.9%）、「電気機械器具製造業」が221工場（同9.1%）の順となっている（図4のとおり）。

前年比をみると「化学工業」を除く全産業で、減少又は増減なしとなっている（統計表第3表のとおり）。

### （2）従業者規模別状況

従業者規模別にみると「4～9人」の工場が、1452工場（構成比59.9%）で最も多く、次いで「10～19人」が579工場（同23.9%）、「20～29人」223工場（同9.2%）の順となっている（図3のとおり）。

前年比をみると、全ての規模で減少している（表2のとおり）。

### （3）昭和58年以降の従業者規模別工場数の推移

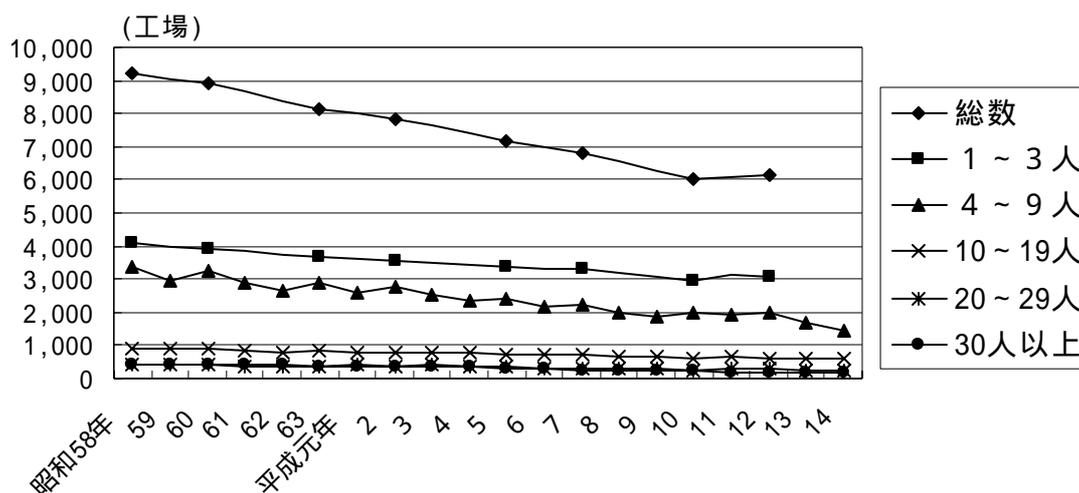
昭和58年以降の従業者規模別工場数の推移をみると「1～3人」は昭和58年以降、「30人以上」は昭和60年以降減少が続いている。その他の規模は、増減を繰り返しながらも減少傾向にある（表2及び図5のとおり）。

表2 従業者規模別工場数の推移

年次	総数	1～3人	4～9人	10～19人	20～29人	30人以上
昭和58年	9,190	4,070	3,365	919	394	442
59	-	-	2,956	892	413	444
60	8,897	3,902	3,246	890	415	444
61	-	-	2,907	856	391	432
62	-	-	2,643	805	389	408
63	8,151	3,676	2,868	830	387	390
平成元年	-	-	2,580	800	405	369
2	7,860	3,539	2,760	812	387	362
3	-	-	2,527	788	399	344
4	-	-	2,329	773	354	333
5	7,160	3,377	2,416	724	348	295
6	-	-	2,140	698	319	281
7	6,787	3,304	2,207	710	298	268
8	-	-	2,012	674	293	253
9	-	-	1,842	637	295	240
10	6,038	2,968	1,969	606	257	238
11	-	-	1,934	668	292	210
12	6,165	3,088	1,967	617	289	204
13	-	-	1,679	631	262	183
14	-	-	1,452	579	223	169

昭和59年、61年、62年、平成元年、3年、4年、6年、8年、9年、11年、13年、14年は従業者1～3人の工場について調査をしていない。

図5 従業者規模別工場の推移



昭和59年、61年、62年、平成元年、3年、4年、6年、8年、9年、11年、13年、14年は従業者1～3人の工場について調査をしていない。

### 3 従業者数

従業者数は3万6181人で、前回(平成13年)より15.2%(6497人)減少している。

#### (1) 産業別状況

産業別に見ると「一般機械器具製造業」が9424人(構成比26.0%)で最も多く、次いで「金属製品製造業」6042人(同16.7%)、「電気機械器具製造業」3278人(同9.1%)の順となっている(図4のとおり)。

前年比をみると、「その他の製造業」(25.6%増)、「化学工業」(13.5%増)をのぞく全産業で減少している(統計表第3表のとおり)。

#### (2) 従業者規模別状況

従業者規模別にみると、「4～9人」が8374人(構成比23.1%)で最も多く、次いで「10～19人」7810人(同21.6%)、「20人～29人」5419人(同15.0%)の順となっている。

前年比をみると、全規模で減少している(統計表第5表のとおり)。

### 4 製造品出荷額等

製造品出荷額等は7982億8031万円で、前年(平成13年)より19.4%(1915億3727万円)減少している。

#### (1) 産業別状況

産業別にみると、「一般機械器具製造業」が2318億7624万円(構成比29.0%)で最も多く、次いで「金属製品製造業」859億5055万円(同10.8%)、「精密機械器具製造業」638億364万円(同8.0%)の順となっている。この3産業で大田区全体の47.8%を占めている。

前年比をみると、「その他の製造業」(26.6%増)、「衣服・その他の繊維製品製造業」(10.2%)、「ゴム製品製造業」(9.7%)、「化学工業」(6.7%)及び「精密機械器具製造業」(5.9%)を除く全産業で減少している(統計表第3表のとおり)。

1工場当たりの製造品出荷額等は、「情報通信機械器具製造業」が12億1381.5万円で最も多く、次いで「電気機械器具製造業」が7億7874.3万円となっている。

従業者1人当たりの製造品出荷額等は、「電気機械器具製造業」が5250.2万円で最も多く、次いで「窯業・土石製品製造業」4783.1万円となっている(表3及び図6のとおり)。

#### (2) 従業者規模別状況

従業者規模別にみると、「10～19人」が1237億9516万円(構成比15.5%)で最も多く、次いで「100～199人」1154億1217万円(同14.5%)、「50～99人」1086億5530万円(同13.6%)の順となっている。

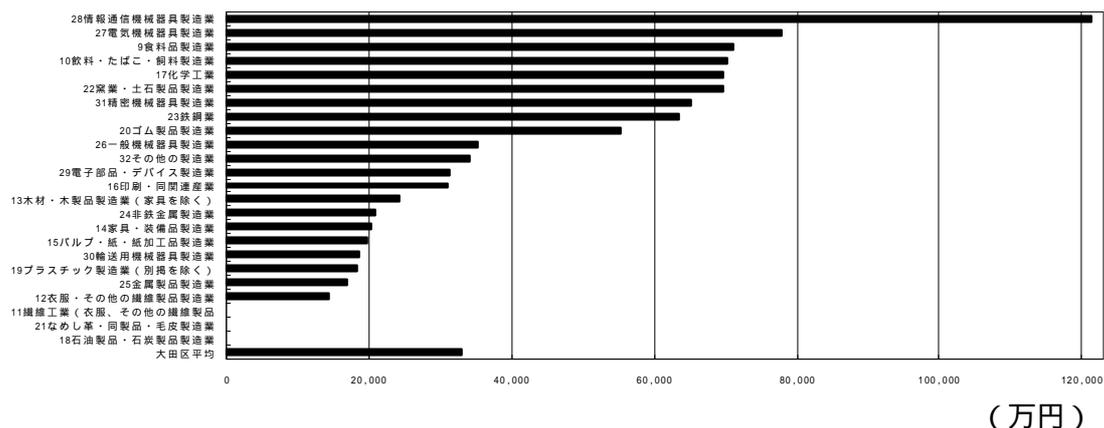
前年比をみると全規模で減少している(統計表第5表のとおり)。

表3 産業中分類別1工場当たり製造品出荷額等及び従業者1人当たり製造品出荷額等  
(従業者4人以上)

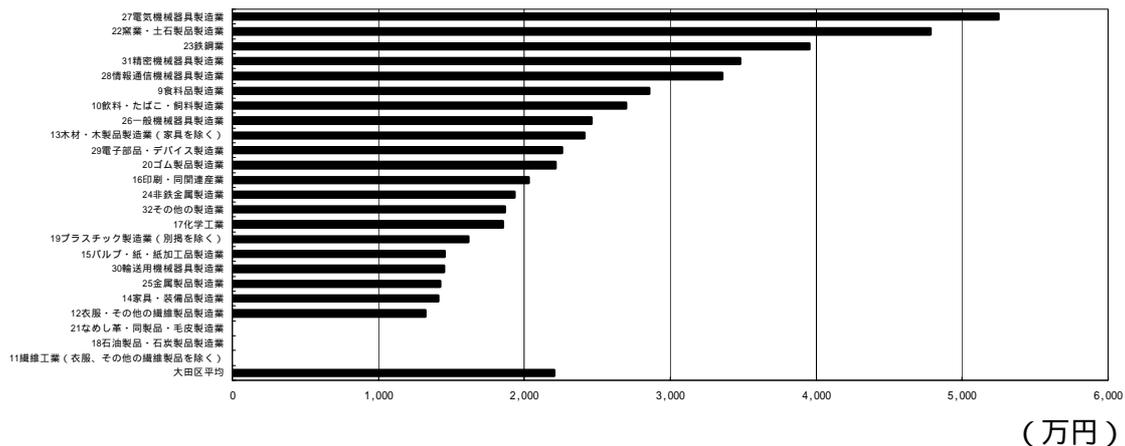
	産業中分類	1工場あたり 製造品出荷額等 (万円)	従業者1人あたり 製造品出荷額等 (万円)
	大田区平均	32,945.9	2,206.4
9	食料品製造業	71,160.6	2,856.4
10	飲料・たばこ・飼料製造業	70,158.0	2,698.4
11	繊維工業(衣服・その他の繊維製品を除く)	X	X
12	衣服・その他の繊維製品製造業	14,459.7	1,320.5
13	木材・木製品製造業(家具を除く)	24,135.3	2,413.5
14	家具・装備品製造業	20,401.6	1,410.9
15	パルプ・紙・紙加工品製造業	19,869.4	1,452.7
16	印刷・同関連業	30,918.5	2,030.0
17	化学工業	69,683.0	1,852.5
18	石油製品・石炭製品製造業	X	X
19	プラスチック製造業(別掲を除く)	18,296.0	1,614.9
20	ゴム製品製造業	55,313.1	2,212.1
21	なめし革・同製品・毛皮製造業	X	X
22	窯業・土石製品製造業	69,554.4	4,783.1
23	鉄鋼業	63,364.6	3,954.5
24	非鉄金属製造業	20,991.7	1,932.9
25	金属製品製造業	16,986.3	1,422.6
26	一般機械器具製造業	35,293.2	2,460.5
27	電気機械器具製造業	77,874.3	5,250.2
28	情報通信機械器具製造業	121,381.5	3,355.2
29	電子部品・デバイス製造業	31,212.8	2,257.0
30	輸送用機械器具製造業	18,615.8	1,447.9
31	精密機械器具製造業	65,105.8	3,478.9
32	その他の製造業	34,000.0	1866.4

図6 産業中分類別1工場当たり製造品出荷額等及び従業者1人当たり製造品出荷額等  
(従業者4人以上)

1工場当たり製造品出荷額等



## 従業者 1 人当たり製造品出荷額等



## 5 粗付加価値額

粗付加価値額は4241億8629万円で、前回（平成13年）より7.6%（350億4644万円）減少している。

### (1) 産業別状況

従業者数29人以下の工場についてみると、「一般機械器具製造業」が473億1531万円（構成比27.3%）で最も多く、次いで「金属製品製造業」293億4715万円（同16.9%）、「電気機械器具製造業」165億1176万円（同9.5%）の順となっている。また、従業者1人当たり粗付加価値額は、「窯業・土石製品製造業」が1490.5万円で最も多く、次いで「鉄鋼業」1220.2万円、「化学工業」1203.9万円の順となっている。

従業者数30人以上の工場についてみると、「一般機械器具製造業」が903億6785万円（構成比36.0%）で最も多く、次いで「精密機械器具製造業」326億6818万円（同13.0%）、「金属製品製造業」205億7585万円（同8.2%）の順となっている。また、従業者1人当たり粗付加価値額は、「精密機械器具製造業」が3798.6万円で最も多く、次いで「一般機械器具製造業」2588.6万円、「電子部品・デバイス製造業」2377.6万円の順となっている（表4及び統計表第6、7表のとおり）。

### (2) 従業者規模別状況

従業者規模別にみると「10～19人」が660億7055万円（構成比15.6%）で最も多く、次いで「4～9人」557億6947万円（同13.1%）、「100～199人」531億1938万円（同12.5%）の順となっている。

また、従業者1人当たり粗付加価値額は、「100～199人」が1409.4万円で最も多く、次いで「50～99人」1237.5万円、「300～499人」1219.6万円の順となっている（統計表第5表のとおり）。

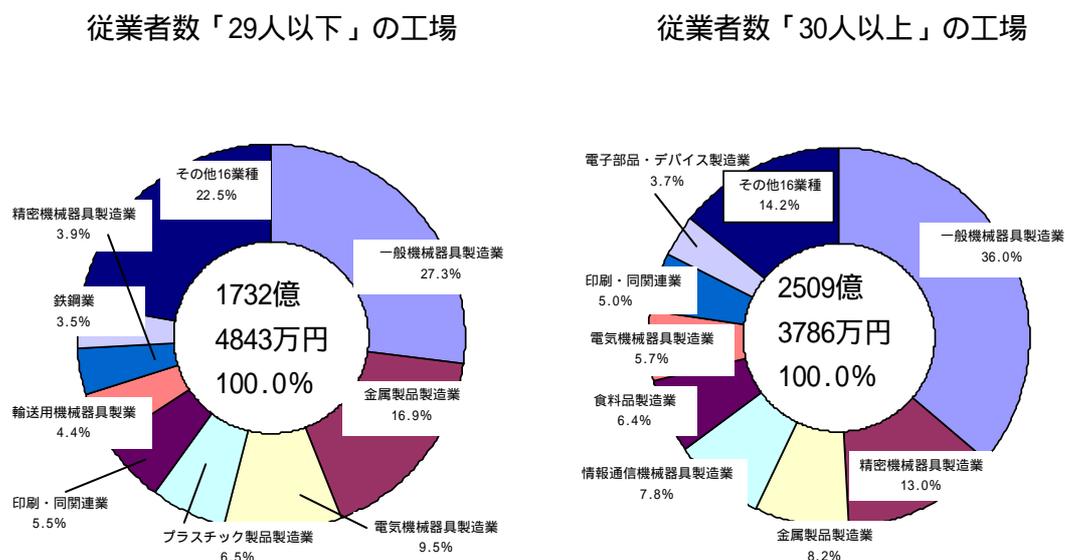
表4 産業中分類別粗付加価値額の構成比

(従業員4人以上)

従業員数「29人以下」の工場			従業員数「30人以上」の工場		
産業中分類	粗付加価値額	構成比	産業中分類	粗付加価値額	構成比
	(万円)	(%)		(万円)	(%)
一般機械器具製造業	4,731,531	27.3%	一般機械器具製造業	9,036,785	36.0%
金属製品製造業	2,934,715	16.9%	精密機械器具製造業	3,266,818	13.0%
電気機械器具製造業	1,651,176	9.5%	金属製品製造業	2,057,585	8.2%
プラスチック製品製造業	1,133,657	6.5%	情報通信機械器具製造業	1,964,238	7.8%
印刷・同関連業	944,218	5.5%	食料品製造業	1,612,582	6.4%
輸送用機械器具製造業	766,119	4.4%	電気機械器具製造業	1,435,682	5.7%
精密機械器具製造業	675,727	3.9%	印刷・同関連業	1,247,043	5.0%
鉄鋼業	613,756	3.5%	電子部品・デバイス製造業	927,250	3.7%
その他16業種	3,873,944	22.5%	その他16業種	3,545,803	14.2%
合計	17,324,843	100.0%	合計	25,093,786	100.0%

図7 産業中分類別粗付加価値額の構成比

(従業員4人以上)



## 6 地区別状況

### (1) 大森地区

工場数は930工場で、大田区全体の38.4%を占めている。このうち「金属製品製造業」が214工場あり、大森地区全体の23.0%を占めて第1位、次いで「一般機械器具製造業」212工場（構成比同22.8%）、「電気機械器具製造業」91工場（同9.8%）の順となっている。（表5及び統計表第9表のとおり）

従業員数は、1万3659人、製造品出荷額等は3073億5443万円で、それぞれ大田区全体の37.8%、38.5%を占めている（表5及び図8のとおり）。

### (2) 調布地区

工場数は268工場で、大田区全体の11.1%を占めている。このうち「一般機械器具製

造業」が61工場あり、調布地区全体の22.8%を占めて第1位、次いで「金属製品製造業」44工場（構成比同16.4%）、「電気機械器具製造業」27工場（同10.1%）の順となっている。（表5及び統計表第9表のとおり）

従業者数は、5437人、製造品出荷額等は1209億8695万円で、それぞれ大田区全体の15.0%、15.2%を占めている（表5及び図8のとおり）

### （3）蒲田地区

工場数は1225工場で、大田区全体の50.5%を占めている。このうち「一般機械器具製造業」が384工場あり、蒲田地区全体の31.3%を占めて第1位、次いで「金属製品製造業」248工場（構成比同20.2%）、「電気機械器具製造業」103工場（同8.4%）の順となっている。（表5及び統計表第9表のとおり）

従業者数は、1万7085人、製造品出荷額等は3699億3893万円で、それぞれ大田区全体の47.2%、46.3%を占めている（表5及び図8のとおり）

表5 地区別工場数、従業者数及び製造品出荷額等（平成13年、14年）

（従業者4人以上）

地区 (構成比)	工場数(工場)			従業者数(人)			製造品出荷額等(億円)		
	平成 13年	平成 14年	前回比	平成 13年	平成 14年	前回比	平成 13年	平成 14年	前回比
大森地区	1,057 38.4%	930 38.4%	-127 -12.0%	15,980 37.4%	13,659 37.8%	-2,321 -14.5%	4,056 41.0%	3,074 38.5%	-982 -24.2%
調布地区	303 11.0%	268 11.1%	-35 -11.6%	7,578 17.8%	5,437 15.0%	-2,141 -28.3%	1,733 17.5%	1,210 15.2%	-523 -30.2%
蒲田地区	1,395 50.6%	1,225 50.5%	-170 -12.2%	19,120 44.8%	17,085 47.2%	-2,035 -10.6%	4,110 41.5%	3,699 46.3%	-411 -10.0%
総数	2,755	2,423	-332 -12.1%	42,678	36,181	-6,497 -15.2%	9,898	7,983	-1,915 -19.3%

図8 地区別工場数、従業者数及び製造品出荷額等の構成比

（従業者4人以上）

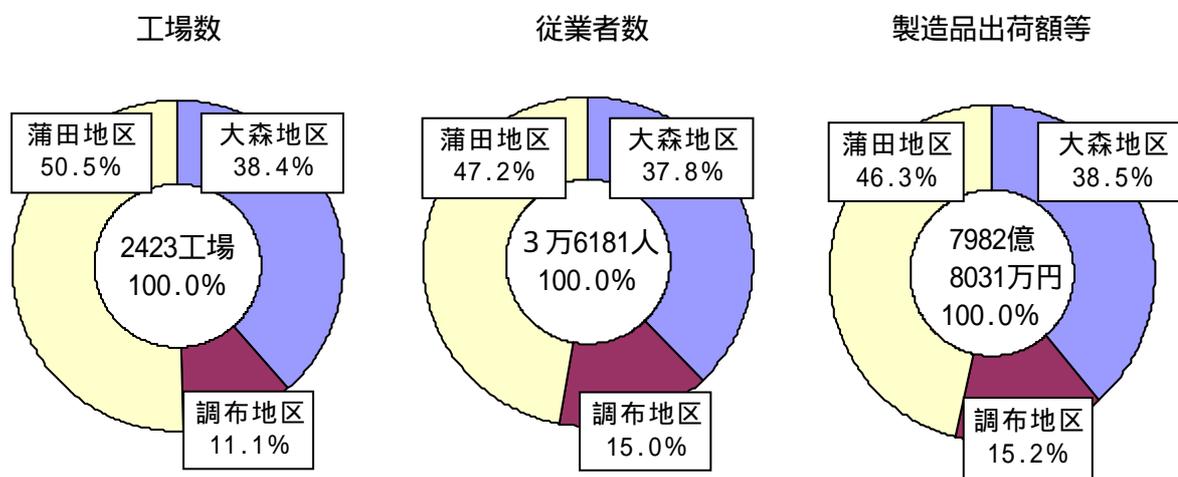


図9 地区別、産業中分類別工場数

